

# 第18回若年者ものづくり競技大会募集要項

令和5年4月5日  
中央職業能力開発協会

## 1 大会名

第18回若年者ものづくり競技大会

## 2 主催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会

## 3 競技等会場及び日程

### (1) 競技会場

ツインメッセ静岡（静岡市駿河区曲金三丁目1番10号）

静岡県立工科短期大学校静岡キャンパス（静岡市清水区楠160）

### (2) 日程

令和5年8月1日（火）

- ・ 競技会場下見、工具展開等（グループ分けして実施する場合は、先行して実施します。）
- ・ 開会式（競技職種毎に競技会場下見後に実施）

令和5年8月2日（水）

- ・ 職種別競技（グループ分けして実施する場合は、先行して実施します。）
- ・ 採点／審査／デモンストレーション

[注1] 旋盤及びフライス盤職種については、競技用設備の都合上先行し、グループ分けして競技を実施します。また、自動車整備についても、選手数によってグループ分けをする場合があります。

[注2] 集合日時は競技職種により異なります。詳細については、随時、中央職業能力開発協会（以下「中央協会」という。）ウェブサイトにてご案内します。  
(<https://www.javada.or.jp>)

[注3] 成績発表については、厚生労働省及び中央協会ウェブサイトにて公表予定です。

#### 4 競技職種名、参加募集人数及び競技会場

(参加選手数の増減等の理由により変更となる場合があります。)

職種番号	競技職種名	参加募集予定数	競技会場
①	メカトロニクス ※1	26チーム 52名	ツインメッセ静岡 (静岡市駿河区曲金三丁目1番 10号)
②	機械製図 (CAD)	19名	
⑤	電子回路組立て	19名	
⑥	電気工事	19名	
⑦	木材加工	14名	
⑧	建築大工	30名	
⑨	自動車整備	17名	
⑩	ITネットワークシステム管理	21名	
⑪	ウェブデザイン	22名	
⑫	業務用ITソフトウェア・ソリューションズ	8名	
⑬	グラフィックデザイン	15名	
⑭	ロボットソフト組込み ※1	19チーム 38名	
⑮	造園	16名	
③	旋盤 ※2	22名	
④	フライス盤 ※3	28名	
15職種		340名	2会場

※1 競技職種のうち、「メカトロニクス」及び「ロボットソフト組込み」職種は、  
選手2名1チーム(組)による競技。他の競技職種は、選手1名による競技。

※2 競技で使用する旋盤：DMG森精機株式会社 LE0-80A

※3 競技で使用するフライス盤：株式会社静岡鐵工所 SV-W II

#### 5 技能五輪全国大会参加選手の選考について

第18回若年者ものづくり競技大会(以下「大会」という。)で実施する競技職種のうち、

- ①「メカトロニクス」職種
- ⑨「自動車整備」職種
- ⑪「ウェブデザイン」職種
- ⑭「ロボットソフト組込み」職種

の4職種については、第61回技能五輪全国大会(以下「全国大会」という。)参加選手の選考を兼ねていますので、当該職種について全国大会への参加を希望する学生、訓練生等(後述「7 参加選手資格等」を参照)は、大会への参加が必須となります。

なお、「ITネットワークシステム管理」職種については、大会と同時期に、大会とは別に開催する全国大会参加選手選考会(以下「選考会」という。)において選考しますので、全国大会への参加を希望する学生、訓練生等は、別途募集する選考会への参加が必須となります。

## 6 技能五輪国際大会参加選手の選考について

大会で実施する競技職種のうち、

⑫「業務用ITソフトウェア・ソリューションズ」職種

⑬「グラフィックデザイン」職種

の2職種については、令和6〔2024〕年9月にフランス・リヨンにおいて開催される第47回技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）に派遣する日本代表選手の選考を兼ねていますので、当該職種について国際大会への参加を希望する学生、訓練生等（後述「7 参加選手資格等」を参照）は、大会への参加が必須となります。

また、これら2職種の国際大会への参加を希望する就業者は、当該職種への競技参加が必須となります。

## 7 参加選手資格等

大会への参加が認められる者は、以下に示す「（1）全職種共通の参加要件」のいずれにも該当する者であって、かつ、参加を希望する職種について「（2）職種ごとの参加要件」（①～⑮）に示す事項を全て満たす者とします。

### （1）全職種共通の参加要件

全競技職種とも、大会への参加が認められる者は、原則として、次に示すア、イ、ウ、エのいずれにも該当する者とします。

ア 日本国内の職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の者であること。

なお、次の者は参加を認めない。

（ア）企業等への就業経験者（競技職種に関わる職種に限る。）

（イ）大会開催時に就業していることが見込まれる者

イ 企業等に就業していない学生、訓練生等であること。

ウ 当該職種への参加に相応しい技能を習得していると認められる者であること。

エ 所属施設長等が大会出場について、了承した者であること。（施設長又は施設の公印が押印されていることをもって了承とみなします。）

### （2）職種ごとの参加要件

参加を希望する職種について、以下に示す要件を全て満たす者とします。

#### ① 「メカトロニクス」職種

ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15〔2003〕年4月2日以降に生まれた者）。ただし、全国大会への参加を希望する者（チーム）については、大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳を超える場合（平成15〔2003〕年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種について、全国大会参加資格<sup>\*2</sup>を有する場合、全国大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。

なお、この場合にあつては、大会表彰対象外とします。

イ 都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）の推薦を受けた者（チーム）。

ウ 大会時に審査等に無償協力できる指導者（1チームにつき1名）を派遣できること。

#### ② 「機械製図（CAD）」職種

ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15〔2003〕年4月2日以降に生まれた者）。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

#### ③ 「旋盤」職種

ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15〔2003〕年4月2日以降に生まれた者）。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、（公社）全

国工業高等学校長協会（以下「全工協会」という。）の推薦を受けた者（この場合は、都道府県協会の推薦は不要）。

④ 「フライス盤」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑤ 「電子回路組立て」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合は、都道府県協会の推薦は不要）。

⑥ 「電気工事」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合は、都道府県協会の推薦は不要）。

⑦ 「木材加工」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑧ 「建築大工」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合は、都道府県協会の推薦は不要）。

⑨ 「自動車整備」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。ただし、全国大会「自動車工」職種への参加を希望する者については、大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳を超える場合（平成15[2003]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の全国大会参加資格<sup>\*3</sup>を有する場合、全国大会への参加のために、大会に参加することを認めます。  
なお、この場合にあつては、大会表彰対象外とします。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合は、都道府県協会の推薦は不要）。

⑩ 「ITネットワークシステム管理」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑪ 「ウェブデザイン」職種

- ア 大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳以下の者（平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者）。
- イ 当該職種の技能検定実施機関である、「特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会」が行う技能競技大会により選抜された者。  
なお、全国大会への参加を希望する者について、大会開催年度<sup>\*1</sup>に20歳を超える場合（平成15[2003]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の全国大会参加資格<sup>\*3</sup>を有する場合は、別途、特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会の開催する全国大会選考会（問合せ先は「9 参加申込方法」の（2）を参照）に御参加ください。

⑫ 「業務用ITソフトウェア・ソリューションズ」職種

ア 大会開催年度<sup>※1</sup>に21歳以下の者(平成14[2002]年4月2日以降に生まれた者)。

ただし、国際大会「業務用ITソフトウェア・ソリューションズ」職種への参加を希望する者で「7(1)全職種共通の参加要件」を満たさない者については、大会開催年度<sup>※1</sup>に21歳を超える場合(平成14[2002]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の国際大会参加資格<sup>※4</sup>を有する場合、国際大会への参加のために、大会に参加することを認めます。

なお、この場合にあつては、大会表彰対象外とします。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑬ 「グラフィックデザイン」職種

ア 大会開催年度<sup>※1</sup>に21歳以下の者(平成14[2002]年4月2日以降に生まれた者)。

ただし、国際大会「グラフィックデザイン」職種への参加を希望する者で「7(1)全職種共通の参加要件」を満たさない者については、大会開催年度<sup>※1</sup>に21歳を超える場合(平成14[2002]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の国際大会参加資格<sup>※4</sup>を有する場合、国際大会への参加のために、大会に参加することを認めます。

なお、この場合にあつては、大会表彰対象外とします。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑭ 「ロボットソフト組込み」職種

ア 大会開催年度<sup>※1</sup>に20歳以下の者(平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者)。ただし、全国大会「移動式ロボット」職種への参加を希望する者については、大会開催年度<sup>※1</sup>に20歳を超える場合(平成15[2003]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の全国大会参加資格<sup>※3</sup>を有する場合、全国大会への参加のために、大会に参加することを認めます。

なお、この場合にあつては、大会表彰対象外とします。

また、全国大会への参加を希望する者は、オリジナルロボットでの出場が必須となります。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

ウ 大会時に審査等に無償協力できる指導者(1チームにつき1名)を派遣できること。

⑮ 「造園」職種

ア 大会開催年度<sup>※1</sup>に20歳以下の者(平成15[2003]年4月2日以降に生まれた者)。

イ 都道府県協会の推薦を受けた者。

※1 当該年度の4月1日は含まない。

※2 全国大会開催年に24歳以下(平成11[1999]年1月1日以降に生まれた者)であること。

※3 全国大会開催年に23歳以下(平成12[2000]年1月1日以降に生まれた者)であること。

※4 日本国籍を有し、過去に国際大会に出場したことがない者で、国際大会開催年(令和6[2024]年)に22歳以下(平成14[2002]年1月1日以降に生まれた者)であること。

8 競技の実施及び選手の参加について

(1) 各競技職種における競技実施に必要な選手の数、原則として7人以上とします。

(2) 大会への参加希望者数が競技実施の会場、設備・機材等を勘案して、許容人数を超えた場合には、人数調整を行います。また、同一施設等(職業能力開発施設、工業高等学校等)からの同じ職種への参加は、原則1名(1チーム、ウェブデザイン職種を除く。)としますが、国際大会に派遣する日本代表選手の選考を兼ねている2職種(業務用ITソフトウェア・ソリューションズ職種及びグラフィックデザイン職種)については、競技用設備、競技エリア等に余裕がある場合に限り、同一施設等から2名の参加も考慮することとします。

各校1名まで人数調整をしても許容人数を超えた場合には、都道府県から最低1名の選手を受け入れることとします。中央協会から指定する人数を都道府県協会にて選考・選抜していただきます。

※全工協会からの推薦のある職種については、予選を実施している全工協会推薦の選手を優先することとします。

## 9 参加申込方法

### (1) 「ウェブデザイン」職種を除く14職種

別添1の様式の「第18回若年者ものづくり競技大会参加申込書（以下「参加申込書」という。）を作成し、次により、お申し込みください。ただし、「旋盤」職種、「電子回路組立て」職種、「電気工事」職種、「建築大工」職種及び「自動車整備」職種に参加を希望する工業高等学校等の生徒については、全工協会からの参加確定の連絡後、その指示に従い、直接中央協会に参加申込書をご送付下さい。（宛先は、「16 大会に関する問合せ先(1)」に記載のとおり。）

#### ア 参加申請受付期間

令和5年4月24日（月）～5月17日（水）（厳守）

#### イ 参加申請先

都道府県協会 [別添の都道府県職業能力開発協会一覧を御覧ください。]

#### ウ 参加申込書の作成方法

参加申込書は、2部（コピー可。ただし「自署」欄は必ず選手本人が自署すること。）必要となります。別添様式を2部用意し、必要事項を記入してそれぞれに写真（画像データ可。ただし、不鮮明等の理由で事務局が不適切と判断した場合は再提出を依頼することがあります。）を貼付してください。写真の裏面には所属施設名・氏名を記入してください。

なお、参加申込書の様式は、excel形式のものを中央協会ウェブサイトからダウンロードできます（URL：<https://www.javada.or.jp/>）。

#### エ 参加者の確定

大会への参加については、参加の申込みを申請した各機関（都道府県協会等）を通じて御連絡するとともに、7月上旬までに中央協会ウェブサイトに掲載します。

### (2) 「ウェブデザイン」職種

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会が受付窓口となりますので、申込方法をお問い合わせの上、参加の申請手続きをお願いします。

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-1 第3歯朶ビル 2階

電話 03-6304-0378 FAX 03-6304-0379

## 10 大会参加費

選手1人当たり、一定額の参加費（2,750円/人〔消費税込み〕予定）を徴収します。

参加費は、参加選手確定後、中央協会から選手所属施設あてに直接御請求させていただきます。参加申込みの段階では参加費の納入は不要です。

恐縮ですが、参加費請求後、指定口座あて期日までにお振込みをお願いします。（振込手数料の御負担をお願いします。）

なお、支払われた参加費は、理由の如何を問わず返却いたしませんのであらかじめ御了承ください。

## 1 1 大会参加選手への保険

大会に参加する選手については、競技会場に集合した時点から競技終了後競技会場を出るまでの間、各会場内で大会に関わる競技中に発生した事故、傷害により病院に行って治療を受けた場合、その治療費の一部を負担する傷害保険を付保します。

病院での治療時は、通常の通院と同様となります。選手は、健康保険証を持参してください。

## 1 2 競技課題の公表

事前に公表する競技課題に関わる情報は、中央協会ウェブサイトにて随時公表します。

## 1 3 大会結果の公表

中央協会ウェブサイトにて大会結果を公表するとともに、全国大会選手選考結果も公表します。全国大会出場選手に選考された方にのみ、個別に文書にて御連絡いたします。

## 1 4 大会開催に影響する事態が発生した際の対応等

- (1) 大会開催に影響を及ぼし得る事態が発生した場合、日程変更や大会開催の可否等について、中央協会ウェブサイトにてお知らせする予定です。また、大会が開催された際も、競技を安全に実施できないと判断した場合、やむを得ず競技を中止する場合があります。
- (2) 競技の中止等いかなる場合も、参加費の受領後の返金は致しません。
- (3) 新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を含めて、競技における安全衛生の確保等の観点から、参加者には別途対策を依頼する場合があります。参加者はその指示に従うものとし、従わない場合には、競技への参加を断ることがあります。

## 1 5 高等学校所属の選手について

旋盤職種、電子回路組立て職種、電気工事職種、建築大工職種及び自動車整備職種における高等学校所属の選手については、全工協会による推薦のみ受け付けますが、今大会に限り、静岡県職業能力開発協会からの推薦を可とします。(全工協会から静岡県内の高等学校所属選手の推薦がなかった場合に限る。)

## 1 6 大会に関する問合せ先

### (1) 中央職業能力開発協会

技能振興部 振興課 若年者大会担当 木村・桑原

〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア11階

TEL: 03-6758-2885 FAX: 03-3365-2717

E-mail: [youth@javada.or.jp](mailto:youth@javada.or.jp) HP URL: <https://www.javada.or.jp/>

### (2) 都道府県職業能力開発協会

別添2「各都道府県職業能力開発協会一覧」を参照ください。

—以上—

## 各都道府県職業能力開発協会一覧

番号	協会名	郵便番号	所在地	TEL	FAX
1	北海道職業能力開発協会	003-0005	札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2 北海道立職業能力開発支援センター内	011-825-2385	011-825-2390
2	青森県職業能力開発協会	030-0122	青森市大字野尻字今田43-1 県立青森高等技術専門校内	017-738-5561	017-738-5551
3	岩手県職業能力開発協会	028-3615	紫波郡矢巾町南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内	019-613-4620	019-613-4623
4	宮城県職業能力開発協会	981-0916	仙台市青葉区青葉町16-1	022-271-9260	022-271-9242
5	秋田県職業能力開発協会	010-1601	秋田市向浜1-2-1 秋田県職業訓練センター内	018-862-3510	018-866-7853
6	山形県職業能力開発協会	990-2473	山形市松栄2-2-1	023-644-8562	023-644-2865
7	福島県職業能力開発協会	960-8043	福島市中町8-2 福島県自治会館5F	024-525-8681	024-523-5131
8	茨城県職業能力開発協会	310-0005	水戸市水府町864-4 茨城県職業人材育成センター内	029-221-8647	029-226-4705
9	栃木県職業能力開発協会	320-0032	宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館	028-643-7002	028-600-4321
10	群馬県職業能力開発協会	372-0801	伊勢崎市宮子町1211-1	0270-23-7761	0270-21-0568
11	埼玉県職業能力開発協会	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎5F	048-829-2801	048-825-6481
12	千葉県職業能力開発協会	261-0026	千葉市美浜区幕張西4-1-10	043-296-1150	043-296-1186
13	東京都職業能力開発協会	101-8527	千代田区内神田1-1-5 東京都産業労働局神田庁舎5階	03-6631-6050	03-6631-6055
14	神奈川県職業能力開発協会	231-0026	横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ内	045-633-5420	045-633-5421
15	新潟県職業能力開発協会	950-0965	新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4F	025-283-2155	025-283-2156
16	富山県職業能力開発協会	930-0094	富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル2F	076-432-9883	076-432-9894
17	石川県職業能力開発協会	920-0862	金沢市芳斉1-15-15 石川県職業能力開発プラザ3F	076-262-9020	076-262-3913
18	福井県職業能力開発協会	910-0003	福井市松本3丁目16番10号 福井県職員会館ビル4階	0776-27-6360	0776-27-2060
19	山梨県職業能力開発協会	400-0055	甲府市大津町2130-2	055-243-4916	055-243-4919
20	長野県職業能力開発協会	380-0836	長野市大字南長野南県町688-2 長野県婦人会館3F	026-234-9050	026-234-9280
21	岐阜県職業能力開発協会	509-0109	各務原市テクノプラザ1-18 岐阜県人材開発支援センター内	058-322-3677	058-379-0520
22	静岡県職業能力開発協会	424-0881	静岡市清水区楠160	054-345-9377	054-345-2397
23	愛知県職業能力開発協会	451-0035	名古屋市西区浅間2-3-14	052-524-2040	052-524-2036
24	三重県職業能力開発協会	514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎4F	059-228-2732	059-228-1134
25	滋賀県職業能力開発協会	520-0865	大津市南郷5-2-14	077-533-0850	077-537-1351
26	京都府職業能力開発協会	612-8416	京都市伏見区竹田流池町121-3 京都府立京都高等技術専門校内	075-642-5075	075-642-5085
27	大阪府職業能力開発協会	550-0011	大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング6F	06-6534-7510	06-6534-7511
28	兵庫県職業能力開発協会	650-0011	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	078-371-2091	078-371-2095
29	奈良県職業能力開発協会	630-8213	奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館2F	0742-24-4127	0742-23-7690
30	和歌山県職業能力開発協会	640-8272	和歌山市砂山南3-3-38 和歌山技能センター内	073-425-4555	073-425-4773
31	鳥取県職業能力開発協会	680-0845	鳥取市富安2-159 久本ビル5F	0857-22-3494	0857-21-6020
32	島根県職業能力開発協会	690-0048	松江市西嫁島1-4-5 SPビル2F	0852-23-1755	0852-22-3404
33	岡山県職業能力開発協会	700-0824	岡山市北区内山下2-3-10	086-225-1546	086-234-1806
34	広島県職業能力開発協会	730-0052	広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F	082-245-4020	082-245-4858
35	山口県職業能力開発協会	753-0051	山口市旭通り2-9-19 山口建設ビル3F	083-922-8646	083-922-9761
36	徳島県職業能力開発協会	770-8006	徳島市新浜町1-1-7	088-662-5366	088-662-0303
37	香川県職業能力開発協会	761-8031	高松市郷東町587-1 地域職業訓練センター内	087-882-2854	087-882-2962
38	愛媛県職業能力開発協会	791-8057	松山市大可賀 2丁目 1-28 アイテムえひめ内	089-993-7301	089-993-7302
39	高知県職業能力開発協会	781-5101	高知市布師田3992-4	088-846-2300	088-846-2302
40	福岡県職業能力開発協会	813-0044	福岡市東区千早5-3-1 福岡人材開発センター2F	092-671-1238	092-671-1354
41	佐賀県職業能力開発協会	840-0814	佐賀市成章町1-15	0952-24-6408	0952-24-5479
42	長崎県職業能力開発協会	851-2127	西彼杵郡長与町高田郷547-21 (長崎高等技術専門校敷地内)	095-894-9971	095-894-9972
43	熊本県職業能力開発協会	861-2202	上益城郡益城町田原2081-10 電子応用機械技術研究所内	096-285-5818	096-285-5812
44	大分県職業能力開発協会	870-1141	大分市大字下宗方字古川1035-1 大分職業訓練センター内	097-542-3651	097-542-0996
45	宮崎県職業能力開発協会	889-2155	宮崎市学園木花台西2-4-3	0985-58-1570	0985-58-1554
46	鹿児島県職業能力開発協会	892-0836	鹿児島市錦江町9-14	099-226-3240	099-222-8020
47	沖縄県職業能力開発協会	900-0036	那覇市西3-14-1	098-862-4278	098-866-4964